

## 市民説明会の意見について

### (1) 開催概要

開催日	平成 30 年 11 月 27 日（火）
場所	田無庁舎（午前 10 時から 11 時まで）、保谷庁舎（午後 2 時から 3 時まで）
参加人数	3 人

### (2) 意見一覧

項目	お寄せいただいた意見
1	子どもの文化活動は非常に重要だと思う。早く取り組まなければ行けない。学校の演劇鑑賞教室は予算が削られたままになっているのではないかと計画にもあるように、経済的な理由で差別されるものではないと言っているように学校教育の中で文化鑑賞を行っていくことが非常に重要だと考えている。
2	20万都市にふさわしいホールが必要どのように位置づけていくのか。市庁舎の統合と絡めていかなければ実現できなくなるのではないかと。市民会館がなくなってしまうことによって活動の場がなくなることがマイナスだが、このタイミングでホールをつくる機運に高めていくことが必要なのではないかと。
3	子ども条例が制定されたが、市民に広く知ってもらうためには、制定の記念日やイベント等を実施すべきだと話しが出ている。その際に子どもの文化の発信が一緒にできれば良いと思う。
4	アンケート調査結果の全体が見たい。
5	文化芸術の担い手や各施策が何を対象としているのか分かりやすくなったと感じる。
6	文化芸術のそのものの可能性の追求や教育と結びつけた取組を通してプロを目指すことに関わらず、続けていくこと自体の意味を伝えていけると良いと考えている。また、高齢者にも取り組んでもらえる機会として、市の事業等と連携できればと考えている。
7	市や活動団体等が文化芸術に関わる取組について話し合える機会があると良いと思う。文化祭や市民祭などに参加していても市の文化芸術への方針が見えてこない。実際にあって話し合う場を設けるとともに、機会の周知を含めて行っていくことで文化芸術に関わる活動の可能性が広がっていくと考える。そういうものが見えてつながっていくことによって活動する人々もつながることができると思う。